

「新治恵みの里」の概要

■「恵みの里」って何だろう？

市民と農との交流を通じて、地域ぐるみで農業の振興を図るため、地域農産物の生産振興や農体験の場を整備し農地の保全を図るとともに、活力ある地域農業が安定的に営まれ、多くの恵みを市民にもたらしことを目的とした、横浜市の取り組みです。

現在、恵みの里は市内に5カ所（新治・田奈・都岡・柴シーサイド・北八朔）指定されています。

■「新治恵みの里」ってどんなところ？

約70haの「新治市民の森」と「新治里山公園」周辺の水田・畑及び台地の畑からなる谷戸の地域と恩田川・梅田川沿いの水田の地域、約160haの範囲です。

新治恵みの里では、農家と市民と一緒に汗を流して育てるトウモロコシ、サツマイモ、冬野菜作りや新米の体験教室、また、農家秘伝のレシピを教えてもらいながら“農”を味わう農産加工教室（生コンニャク作り）など、様々なイベントを開催しています。また、新治地区の農的景観を保全するためにナノハナ、ヒガンバナ等の景観作物も栽培しています。

■「にいहार長屋門朝市」って何だろう？

地域の皆様に農家との交流を深め、新治産の野菜に親しんでもらうことを目的に始めた「にいहार長屋門朝市」が大人気！毎週土曜日「にいहार里山交流センター」が、新鮮野菜とお客様の笑顔でにぎわっています。

■開催日時 毎週土曜日 9:30~12:00 売切れ次第終了（野菜端境期には、休みあり。）

■場所 にいहार里山交流センター「つどいの家」（緑区新治町887番地）

2024年度 新治恵みの里・発展会の企画

農体験教室（実施月）、農景観保全事業

- ◇ 梅の叩き落とし収穫体験（6月）
- ◇ 市民の森散策と
ジャガイモ掘り体験（6月）
- ◇ トウモロコシ収穫体験（7月）
- ◇ 市民の森散策と夏果菜収穫体験（7月）
- ◇ 冬野菜作り教室（9月）
- ◇ 新米体験教室（9月）
- ◇ サツマイモ収穫体験（10月）
- ◇ 市民の森散策と里芋掘り体験（10月）
- ◇ 大豆作り教室（11月）
- ◇ 蕨細工体験（11月）
- ◇ コンニャク作り教室（12月）
- ◇ 葉物野菜収穫体験（1月）
- ◇ ネギ掘りと炭火焼き試食（2月）

- ◆ 彼岸花農景観（9月）

新治恵みの里・発展会のHP

www.niharuru.link

